

科目名	保育内容研究 (こどもの健康)	教員名	やまだ かつみ 山田 克巳	開 講	保育科	1年次	後 期
<p>・目的と内容</p> <p>この授業は幼稚園教育要領における5領域中の「健康」にあたる。よって、この領域のねらいである1. 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。2. 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。3. 健康、安全な生活に必要な習慣を身に付ける。の3つを達成するためには、園での取り組みや保育者がどのようなプログラムを作成しなければならないかということを読んでいく。また、理屈だけではなく運動することの楽しさや危険を察知する為の感覚の重要性を実際に体を使って体験することも大切だと考えている。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：1 単位、授業週数：1 5 回]</p> <p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 幼児における運動の重要性 3. 心と運動 4. 遊びと運動 5. 音楽と運動 6. 屋外の運動 7. 屋外の運動 8. 屋内の運動 9. 屋内の運動 10. 固定遊具の活用方法 11. 縄跳びと跳び箱 12. 基本的生活習慣の習得 13. 病気の予防 14. ケガの予防 15. まとめ 							
<p>・講義の進め方</p> <p>体育館や屋外を積極的に使用し、身をもって体験する形式で進める。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>出席状況・授業態度・レポートなどから総合的に評価する。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>幼児期に培った運動能力は、その後の学校生活に大きな影響を及ぼす。従って、保育者自身が運動することを楽しみと感じ様々な工夫をして運動好きの子どもを育てる必要がある。この事を踏まえたうえで、授業を楽しんでもらいたい。</p> <p>服装は常に動きやすいものを着用すること。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：幼稚園教育要領 参考書：踊ってあそぼう～模倣力が子どもを育む、各種資料を適時配布</p>							